

戦 評

大会名	第51回 岩手県中学校新人大会バレーボール競技
-----	-------------------------

女子 (決勝)

会場：タカヤアリーナ

主審： 及川 晃弘

副審： 和田 充弘

江刺第一 2 { 25-12
19-25
25-23 } 1 厨 川

試合時間 1 時間 10 分

戦 評

第1セット、江刺第一は8番菅原と12番阿部のスパイクが決まり大きくリードする。対する厨川は1番山本(愛)と8番山本(莉)の両エースにトスを集め反撃を試みるも及ばず、江刺第一が奪取した。

第2セット、厨川の9番伊藤の緩急をつけたサーブが江刺第一のレセプションを崩し、エースの2人が強打を決めて奪い返した。

第3セット、一進一退の好ゲームとなるが、江刺第一がリベロ2番高橋の正確なディグとセッター1番佐々木の巧みなトスワークによるコンビバレーを繰り広げて競り勝ち、初優勝を飾った。

7～10行にまとめること

戦評者 手島 瑞夫

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会

戦 評

大会名	第51回 岩手県中学校新人大会バレーボール競技
-----	-------------------------

男子 (決勝)

会場：タカヤアリーナ

主審： 澤田 力

副審： 高橋 正泰

宮野目 2 { 25 - 16
25 - 17 } 0 下 橋

試合時間 0 時間 42 分

戦 評

第1セット、初優勝を狙う下橋は、1番佐藤、5番工藤の高さを活かした攻撃でリズムをつくろうとするが、宮野目はエース鈴木の巧みにコースをつくスパイクで流れを断ち切る。終盤、宮野目は12番駒込のサーブから6連続得点で下橋を突き放し先取した。

第2セットも宮野目の勢いは止まらず、終始主導権を握る展開でゲームを進めた。1試合を通じて21得点を挙げた宮野目のエース鈴木の活躍もあり、2セットを連取した宮野目中学校が3年連続4度目の優勝に輝いた。

7～10行にまとめること

戦評者 北田 善吾